

# 磐城時報

編輯兼發行人 岡田弘成  
印刷所 磐城印刷所  
發行所 磐城時報社  
一部金貳圓 一月金拾圓  
廣告料一行十四字 拾日金拾圓  
▲日刊(日曜、祭日)休刊

## 大浦校問題は 無條件で解決 或一派の逆宣傳

昨三十一日夕刊報載大浦村小學校普通は四眼位であるから一般の校改築問題は江口忠一、新妻盛收、磯山十五六日頃より二十日頃酒井良平、金成岩吉の各氏が調停に入り村長、村會議員は今秋も良好なる發育経過を見てゐる御大典を期し職を辞する事外五が亦井村高萩地方では過般の霜の條件つきで圓滿解決した事案の二番葉を給桑した爲これに依る被害を多少蒙つてゐる向は、其後精査した處によると全然根も葉もない虚報である事が判明した。即ち今日まで小學校増築に徒らに反對してゐた人は無條件で解決したのである。目下、大浦校問題は既報の如き條件つきではなく全く無條件で解決したものである。

## 石城の春蠶 經過良好

石城郡地方の蠶況は引續き順調に推移して赤井村の如き最も早く地方の蠶兒は既に五齡三四日となりて五六日を経過すれば上簇し本月十三日頃に至れば愈收繭されて市場へ出廻ることなるがこれ等は最も早きもので郡内を通じて極めて稀であり

## 銀行休業が 農村に影響

昨春以来財界のバニツクに伴ひ縣下の各銀行が休業するもの續々起つた。昨三十一日午後七時頃、至るも起きないの不審に思ひ起したところ死亡してゐる。大騒ぎとなり醫師の診察を受けた結果熱中死中心臓麻痺を起したものと判明した。

## 熱中死亡と判明

石城郡勿來町字窪田東屋旅館止城産馬畜産組合役員は一日午宿町常盤自動車店方連轉手名前十時から元石城郡役所に開き畑徳藏(二七)は三十日午前七時頃、至るも起きないの不審に思ひ起したところ死亡してゐる。大騒ぎとなり醫師の診察を受けた結果熱中死中心臓麻痺を起したものと判明した。

## 害虫駆除 保管在米の

石城郡地方に於ける在米は大浦農業倉庫の六千俵、勿來千八百俵、江名五百俵、神谷三百俵の倉庫米合計六百六十俵、之に地主自作者及び商人持米の六萬石十二萬俵で米況は依然下押し氣味でそれに磐城銀行休業は地方金融界に非常なショックを與へ金融も圓滑を欠き一層買手の氣配を殺いで流石に利に乏しい商配も目先高の豫想つかずます保管するより途はないといふ始末であるが今度は梅雨期を控へて害虫の豫防驅除に頭痛惱み殺検平支所では郡農會と協力千代松(二八)の何れも住所不定無職の男五名は五月三十一日午後一時二十分頃平町町有聲座

## 鉛の指輪を種に 白晝道路で詐欺 七圓の釣鐘を渡さず逃走 五名平署に捕はる

東京市赤坂區傳馬町長谷川小治道路で鉛に金を張つた五丸位の指輪を純金指輪と稱して双葉郡浪江町字川添農荒木基太郎(四三)に一個三圓で賣り、けたと所區北二葉町山崎刺泉(二二)石釣鐘七圓を支拂はずに逃走した罪として目下取調中である。

## 湯本復活の 具体案

附近炭礦のために天與の温泉を奪はれたる石城郡湯本町では現在行はれつゝある磐城炭礦坑坑よりの引湯は僅に温泉涸渴の假設的救濟施設で將來は湯本地内より揚湯して温泉の根本策を樹立せねばならぬといふ處から先年來七名の調査委員を擧げ今後湯湯の可憐性充分なるをたしかめこの方針によつて調査を進めたる結果この程

## 町村長會

石城郡町村長會は來る四日午前十時から元郡衙内で評議員會を開き郡友會の總會開催その他の協議をなす筈。

## 講演日割

- ▲十四日 午前湯本校、午後小名濱校
- ▲十六日 午前植田校、午後四倉校
- ▲十七日 午前湯本校、午後小名濱校
- ▲十八日 午前湯本校、午後小名濱校
- ▲十九日 午前湯本校、午後小名濱校
- ▲二十日 午前湯本校、午後小名濱校
- ▲二十一日 午前湯本校、午後小名濱校
- ▲二十二日 午前湯本校、午後小名濱校
- ▲二十三日 午前湯本校、午後小名濱校
- ▲二十四日 午前湯本校、午後小名濱校
- ▲二十五日 午前湯本校、午後小名濱校
- ▲二十六日 午前湯本校、午後小名濱校
- ▲二十七日 午前湯本校、午後小名濱校
- ▲二十八日 午前湯本校、午後小名濱校
- ▲二十九日 午前湯本校、午後小名濱校
- ▲三十日 午前湯本校、午後小名濱校
- ▲三十一日 午前湯本校、午後小名濱校

## 小名濱で 年に二百頭 鯨捕獲計劃

我が國最大の捕鯨會社である東洋捕鯨會社(資本金六百萬圓)では先年小名濱町、事業場を設けて本年初頭より事業を開始して捕獲頭數既に數十に上り創業時代に見るの好成績を収め今後盛夏ににける捕獲多數に上るべく豫想されてゐるが同社は

## 町村長會

石城郡町村長會は來る四日午前十時から元郡衙内で評議員會を開き郡友會の總會開催その他の協議をなす筈。

## 講演日割

石城郡齒科醫師會では口腔衛生ムシバ豫防デーを開催する事既報の如くであるが、左の如く講演會並に活動寫眞を催はす。

分一時八五立方尺、動力四十五馬力、發給一萬八千廿三圓の以上三案を得町當局に報告したので更に精査の結果姑息なる現在の引揚方法は今後前記三案の何れかに決定變更せられ湯本温泉産生の日あるべきを期待されてゐるが委員中には老練なる區會議員四名の外工學士鈴木康平氏をはじめ仙臺高工機械科卒業の鯨岡賢司、慶應理財學士比佐榮一諸氏の新進を網羅しその報告書の如きも極めて精密周到なものである。

▲落磐で窒息 赤井村大字南赤井盛松方居住小田炭礦...

四倉町民 諸君に告ぐ

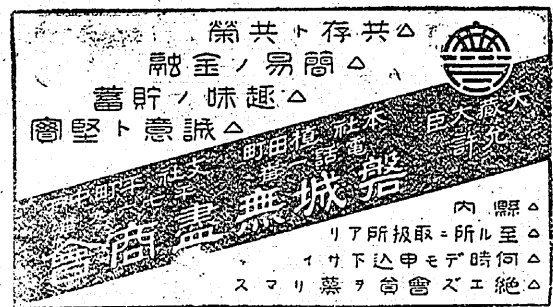
四倉町は吾々の搖籃の地である。我々は飽く迄四倉町の發展進歩を期せねばならぬ。

でなく將來の四倉町に取りて痛心の極みである。後進の漁村の早くも具体的完成して...

驚いた!!!

こうまで安いとは 一加納活版所の印刷物

んと欲せば町民挙げて共同一致眼前の利に迷はず永遠の幸福を享受すべく取計るべきと思ふ。



三週年記念 特別大興行

凱歌高唱時代劇大會 マキノノ省三監督 月形龍之助主演

マキノノ超特作 原作脚色西條章太郎 嵐長三郎主演

木村長門守 卷十六 市川百々之助大熱演

新川町一七 商店向月十七圓

中野勇吉 平五 山野邊藥局

産婆開業

東京帝國大學醫學部 産婆復習科卒業

草野静枝 平町研町九番地(公園下)

電話(呼)四四三番

金牌受領

郡山市開催 商工博覽會ニ於テ

銀牌受領

東北産業博覽會ニ於テ

直用達所

草野染工場 平町(電話三四八番)

農藝用消毒殺虫藥品 の御用は 養蠶用寒暖計 平町五丁目角 山野邊藥局

◆獨特堅陣斯界を歴す ◆陸軍省特別御後援 ◆特別番外

◆我陸軍隊の勇敢なる奮戦 ◆第六師團濟南城總攻撃猛襲

◆日活現代派超傑作映畫 ◆原作監督主演淺岡信夫

◆日活研究會作品秘寶密書 ◆原作監督伊藤大輔

貸家

白銀町 商店向拾八圓 白銀町 事務所向四拾圓

加藤丈夫營業所

石炭と「コークス」

煙ノ少ナイ夏向キノ理想的石炭ト「コークス」 灰ノ少ナイ夏向キノ理想的石炭ト「コークス」

品質本位ハ當店ノ信條 石炭 正味十貫目 金六十五錢

醫院開始

外科專門

花柳病科 脫腸肛門病科

▲診療時間(午前八時より午後九時まで) 平町田町大通り(電話四三六番)

安齋外科醫院 入院隨意

永山酒造店小賣部 出張販賣所